

契約理由書

1. 業務件名 大武川水門外耐震性能照査・設計業務
2. 履行場所 五ヶ瀬川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12
会社名：株式会社 建設技術研究所九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大武川水門及び友内川水門、二ッ島第2樋管に対して、既存の耐震性能照査業務報告書に基づき、耐震対策の検討・設計を行い、追内川水門に対して、「河川構造物耐震性能照査（案）」に基づき、耐震性能照査を行い、耐震対策の検討・設計を行う。

2) 業務の内容

計画準備	・・・	一式
設計協議	・・・	一式
資料収集整理	・・・	一式
現地調査	・・・	一式
耐震性能照査	・・・	一式
耐震対策の検討・設計	・・・	一式
報告書作成	・・・	一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を40者が入手（ダウンロード）し、12者から参加表明書が提出され、11者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者及び照査技術者の資格及び実績等、配置予定技術者及び照査技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ1「東日本大震災を踏まえた河川構造物耐震照査及び対策工法の検討設計の留意点」に係る技術力を備えていると判断され、かつ、評価テーマ1の「東日本大震災を踏まえた河川構造物耐震照査及び対策工法の検討設計の留意点」に対する技術提案において、優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

延岡河川国道事務所 調査第一課長